



2学期が始まりました

夏休みが終わり、2学期が始まりました。始業式では、自分なりの目標をもって、その目標に向かってチャレンジしてほしいということをお子たちに話しました。結果よりも目標に向かって、まず行動を起こすこと、チャレンジすることが大切だと思います。そして、八代支援学校の先生たちは、そんなチャレンジするみんなを全力で応援することをお子たちに約束しました。もし、勉強のこと、友達のこと、心配なことがあったら、一人で考えずに、先生たちに相談してほしいと思います。



【高等部：水泳の授業】

長い2学期、自分の目標に向かって、自分のできる速さで、友達と力を合わせてチャレンジしていきましょう。きっと、すてきな2学期になるとと思います。

八代市中学生議会が開催されました

8月9日、八代市議会本会議場において、中学生議会が開催されました。この取組は、中学生が自分の夢や希望を提言することで市政への関心を高め、まちづくりに進んで参画しようとする意欲を育むことを目的にしています。本校からは、中学部3年生の橋本結さんが質問者として、田中優衣さんが感想発表者として参加しました。橋本さんは、歩行・自転車での通行の際、道路にある電柱が障害になることによる通学路の危険性について質問しました。その後、建設部長と市長から答弁があり、田中さんがその答弁に対する感想を述べました。本会議場は、かなり緊張する場ではありましたが、二人ともしっかりと自分の思いを発言できたと思います。私は傍聴席で二人の発言を聞きましたが、二人のがんばりに感動し、涙があふれました。北岡教育長からは、「二人ともとてもよかった。堂々と発表できていました。素晴らしい。」というコメントがありました。



「三つの対策（①電柱を反対側の歩道の外に移動する ②「危険だ！スピード落せ」の標識をつける ③高齢者も学校での交通安全教室に参加してもらう）」を提案する橋本さん。



「八代支援学校には、車椅子を使っている友だちがたくさんいて、八代市の通学路が車椅子を使っている友だちでも、安心して使える通学路であってほしい」と訴える田中さん。

